



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 メドピア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6095 URL https://medpeer.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石見 陽
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 平林 利夫 TEL 03-4405-4905
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	3,804	64.6	1,112	129.6	1,131	122.6	770	125.6
2020年9月期第2四半期	2,311	49.6	484	46.6	508	59.9	341	51.4

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 785百万円 (113.7%) 2020年9月期第2四半期 367百万円 (57.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	35.81	33.56
2020年9月期第2四半期	16.81	16.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	7,814	6,422	78.8
2020年9月期	7,127	5,582	75.0

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 6,161百万円 2020年9月期 5,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	40.3	1,610	45.7	1,610	42.4	1,070	47.4	49.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期2Q	21,551,590株	2020年9月期	21,473,100株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	678株	2020年9月期	478株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期2Q	21,512,682株	2020年9月期2Q	20,314,228株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、予想した数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが属する医療・健康産業においては、団塊の世代が全員75歳以上に達し医療・介護費の急増が懸念される、いわゆる2025年問題、さらに、団塊ジュニア世代が全員65歳以上に達することで高齢者数がピークを迎え、医療・介護費の負担の増加が拡大する2040年問題を抱えております。かかる展望を踏まえ、日本政府は持続可能な経済財政の基盤固めに向けた構造改革を推進しており、健康寿命の延伸を喫緊の課題として「予防・健康管理」と「自立支援」に軸足を置きつつ、テクノロジーの活用により医療・介護サービスの生産性向上を実現する、新しい医療・介護システムを構築することとしております。

また、製薬企業は医療従事者に向けた営業活動の生産性向上を企図し、情報提供・収集活動の一環としてウェブサイトやアプリ、ソーシャルネットワークなど、デジタルツールを活用した取り組みをより一層強化しております。これにより、製薬企業にとってのeマーケティングは、かつての医薬情報担当者(MR)の「補充」としての位置づけから「主軸」としての活用を期待されるポジションへと変化しております。さらに、現在の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を受け、これらのオンライン化の流れはさらに加速するものと見られます。

このような環境の中、当社グループは、ミッションである「Supporting Doctors, Helping Patients. (医師を支援すること。そして患者を救うこと。)」を実現すべく、医師専用コミュニティサイト「MedPeer」を基盤として医師や医療現場を支援するサービスを展開するドクタープラットフォーム事業と、健康増進・予防などのコンシューマー向けヘルスケア支援を展開するヘルスケアソリューション事業に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3,804,887千円(前年同四半期比64.6%増)、営業利益1,112,117千円(同129.6%増)、経常利益1,131,927千円(同122.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益770,365千円(同125.6%増)となりました。

セグメント別経営成績は次のとおりであります。

① ドクタープラットフォーム事業

ドクタープラットフォーム事業では、医師や医療現場を支援するため、「MedPeer」の12.5万人の医師会員を基盤とした集合知プラットフォームと、医療機関と患者様を繋げるプライマリケアプラットフォームを展開しております。

当第2四半期連結累計期間において、集合知プラットフォームでは、国内医師の約4割が利用する「MedPeer」上のコンテンツを充実させることにより、医師会員の活性化を向上する施策を展開してまいりました。また、新型コロナウイルス感染症を契機とした製薬企業のマーケティング活動のオンライン化に対応し、「薬剤評価掲示板」や「Web講演会」などの既存サービスの拡販を推進するとともに、製薬業界におけるデジタルトランスフォーメーションを牽引するべく、医師とMRのダイレクトコミュニケーションツール「MedPeer Talk」の本格提供や、株式会社PKSHA Technologyと共同で製薬企業に特化したアルゴリズムソリューションを展開する合弁会社(メドクロス株式会社)の設立などの施策を行ってまいりました。

プライマリケアプラットフォームにおいては、薬局向けアプリサービス「kakari」、クリニック向けアプリサービス「kakari for Clinic」の機能拡充と拡販に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は2,993,440千円(同73.8%増)、セグメント利益は1,225,050千円(同109.5%増)となりました。

② ヘルスケアソリューション事業

ヘルスケアソリューション事業では、健康増進・予防などのコンシューマー向けヘルスケア支援を展開しております。

当第2四半期連結累計期間において、子会社の株式会社Mediplatが運営する産業保健支援サービス「first call」、及び、株式会社フィッツプラスが展開する特定保健指導事業の収益基盤強化に注力してまいりました。また、株式会社Mediplatと株式会社スギ薬局の共同事業である「スギサポ」をはじめとするライフログプラットフォームの拡大を図るなど、事業拡大を推進しております。

これらの結果、売上高は814,955千円(同38.2%増)、セグメント利益は122,269千円(同0.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて687,260千円増加し、7,814,661千円となりました。これは現金及び預金425,939千円の増加、ソフトウェア54,036千円の増加、及び敷金136,330千円の増加を主要因とするものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて153,657千円減少し、1,391,674千円となりました。これは賞与引当金99,074千円の減少、及び未払消費税等55,141千円の減少を主要因とするものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて840,918千円増加し、6,422,987千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金770,365千円の増加を主要因とするものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ425,339千円増加し、5,126,035千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は、660,992千円となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益を1,131,929千円計上した一方、法人税等の支払が298,523千円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、238,935千円となりました。この主な要因は、敷金の差入による支出136,330千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は、3,282千円となりました。この主な要因は、株式の発行による収入35,774千円、及び長期借入金の返済による支出36,550千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月12日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移すると見込んでおり、変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。今後業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,702,996	5,128,935
受取手形及び売掛金	1,290,266	1,322,913
仕掛品	34,451	57,228
その他	75,110	119,883
流動資産合計	6,102,825	6,628,961
固定資産		
有形固定資産	104,067	99,790
無形固定資産		
のれん	154,339	138,105
顧客関連資産	115,646	109,395
その他	179,400	236,275
無形固定資産合計	449,386	483,776
投資その他の資産	471,121	602,133
固定資産合計	1,024,575	1,185,699
資産合計	7,127,400	7,814,661
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,616	74,337
1年内返済予定の長期借入金	68,620	58,097
賞与引当金	147,293	48,218
役員賞与引当金	3,965	2,751
ポイント引当金	95,165	104,564
未払金	266,785	277,990
未払法人税等	335,730	352,136
その他	338,108	266,748
流動負債合計	1,306,285	1,184,844
固定負債		
長期借入金	134,279	108,252
資産除去債務	34,233	34,237
繰延税金負債	64,184	58,706
その他	6,350	5,633
固定負債合計	239,046	206,829
負債合計	1,545,332	1,391,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,996,939	2,022,336
資本剰余金	2,213,986	2,239,383
利益剰余金	1,137,934	1,908,299
自己株式	△448	△448
株主資本合計	5,348,411	6,169,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,960	△8,324
その他の包括利益累計額合計	△5,960	△8,324
新株予約権	10,054	9,755
非支配株主持分	229,564	251,985
純資産合計	5,582,068	6,422,987
負債純資産合計	7,127,400	7,814,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,311,865	3,804,887
売上原価	786,092	1,235,313
売上総利益	1,525,773	2,569,573
販売費及び一般管理費	1,041,399	1,457,455
営業利益	484,373	1,112,117
営業外収益		
受取利息	72	124
持分法による投資利益	24,105	16,600
補助金収入	—	3,705
その他	825	1,042
営業外収益合計	25,003	21,473
営業外費用		
支払利息	833	1,401
為替差損	0	—
その他	22	262
営業外費用合計	855	1,663
経常利益	508,520	1,131,927
特別利益		
新株予約権戻入益	12	2
特別利益合計	12	2
税金等調整前四半期純利益	508,532	1,131,929
法人税、住民税及び事業税	95,616	322,873
法人税等調整額	40,421	21,169
法人税等合計	136,038	344,042
四半期純利益	372,494	787,886
非支配株主に帰属する四半期純利益	31,047	17,521
親会社株主に帰属する四半期純利益	341,446	770,365

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	372,494	787,886
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△4,920	△2,363
その他の包括利益合計	△4,920	△2,363
四半期包括利益	367,573	785,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	336,525	768,001
非支配株主に係る四半期包括利益	31,047	17,521

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	508,532	1,131,929
減価償却費	38,434	59,256
のれん償却額	28,180	18,798
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,647	△99,074
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△1,213
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△367	9,399
受取利息及び受取配当金	△72	△689
支払利息	833	1,401
持分法による投資損益(△は益)	△24,105	△16,600
売上債権の増減額(△は増加)	△147,117	△32,646
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,461	△22,620
仕入債務の増減額(△は減少)	△44,043	23,720
未払金の増減額(△は減少)	68,098	8,177
未払消費税等の増減額(△は減少)	37,857	△54,825
その他	24,474	△64,925
小計	475,520	960,085
利息及び配当金の受取額	72	689
利息の支払額	△786	△1,259
法人税等の支払額	△54,014	△298,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	420,791	660,992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34,173	△23,038
無形固定資産の取得による支出	△36,601	△79,537
資産除去債務の履行による支出	△1,240	—
敷金の差入による支出	△50	△136,330
敷金の回収による収入	3,108	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△294,360	—
その他	125	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363,192	△238,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△56,349	△36,550
株式の発行による収入	1,164,345	35,774
非支配株主からの払込みによる収入	—	4,900
その他	—	△842
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,107,996	3,282
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,165,596	425,339
現金及び現金同等物の期首残高	3,129,112	4,700,696
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,294,708	5,126,035

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	ドクタープラ ットフォーム事業	ヘルスケアソ リューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,722,306	589,558	2,311,865	—	2,311,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70	186	256	△256	—
計	1,722,376	589,744	2,312,121	△256	2,311,865
セグメント利益	584,870	123,067	707,938	△223,565	484,373

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去4,530千円、各報告セグメントに配分していない全社費用228,095千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	ドクタープラ ットフォーム事業	ヘルスケアソ リューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,990,117	814,769	3,804,887	—	3,804,887
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,323	186	3,509	△3,509	—
計	2,993,440	814,955	3,808,396	△3,509	3,804,887
セグメント利益	1,225,050	122,269	1,347,320	△235,202	1,112,117

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去9,638千円、各報告セグメントに配分していない全社費用244,841千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。